

2020年3月25日

各位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
(コード番号 : 8303 東証第一部)

「経営の健全化のための計画」の公表について

当行は本日、新しい「経営の健全化のための計画」(以下、「新健全化計画」)を金融庁に提出いたしました。
現行の経営健全化計画(2017年度から2020年度)の策定から2年が経過したことから、「経営健全化計画の見直しについての基本的考え方」(金融再生委員会、平成11年9月30日付)に基づき、その見直しを行うものです。
なお、新健全化計画は、当行ならびに金融庁のウェブサイトに掲載されています。

当行は、2019年度から2021年度を対象期間とする中期経営戦略を、2019年5月15日に発表しました。
中期経営戦略は、中長期的な環境変化と第三次中期経営計画を含む過去の取り組みの総括を踏まえて策定し、定性的戦略の方向性を重視した普遍的な成長ストーリーを描いております。
中期経営戦略では、テーマを「金融 リ・デザイン」として、現状の延長線上での成長ではなく、弊行グループが提供する金融サービスの絶え間ない見直し(リ・デザイン)による“非連続”な成長を目指します。このテーマを踏まえ、「価値共創による成長追求」、「ケイパビリティ強化・活用」を基本戦略とし、諸施策を通じて、戦略の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

新健全化計画におきましては、中期経営戦略に基づき、金融グループとしてさらなる発展を目指してまいります。
公的資金を受けている金融機関としての役割・期待を認識し、社会的責任を全うするとともに、新健全化計画の達成に向け全行一丸となって業務に取り組んでまいります。

経営健全化計画に関する情報は、以下当行ウェブサイトをご参照ください。

<https://www.shinseibank.com/corporate/ir/revitalization/>

以上

お問い合わせ先
新生銀行 グループ IR・広報部
下村、紀、風間
Tel.03-6880-8303